



今月は、節水型の水栓って何?知っておきたい種類と特徴についてお届けします。



2024. 7. 1発行

水まわりで用いる水栓金具には、筋水型のタイプが各メーカーから多く提案されています。ここでは、知っておきたい筋水型水栓 の種類と特徴をまとめました。



HPのお問合せはこちら

1、筋水機能を高めた水栓金具は豊富に



吐水口先端のセンサーに手をかざすだけの 簡単操作、スポット微細シャワーと合わせて、

新築やリフォームを検討する際には、省エネルギーやエコロジーに 配慮することは基本でしょう。水まわり機器には、節水や節電機能を高めた 機器も充実してきており、水栓金具も、節水型のタイプが各メーカーから 多く提案されています。

節水型の水栓とは、文字通り、必要以上の水の消費を抑えた水栓のこと。

たとえば、吐水時間を減少することができる機能を持つタイプ。 手元止水機構を持つものであれば、手元で簡単に湯水を出し止めできるので、 湯水の使用量が削減することが可能です。

省エネ効果が期待できる。

また、吐水流量を減らすことができるように水流などにこだわったもの、無意識に使用しているお湯の使用を抑制する タイプなどもみられます。利用する場所やシーンに合わせて必要な機能を持つタイプを選ぶことが大切でしょう。

2、住宅で用いられる主な筋水型の水栓



良く使うハンドル正面の位置で水 を出す設計。無意識に使っている お湯の無駄使いを防止。



後方にカーブしたグースネックのフォルム。 スイスのメーカーの商品。 LEDライト付き

■シングルレバー混合水枠

ひとつのレバーハンドルの上下操作で吐水・止水ができ、 左右の操作で湯水の混合ができるもの。簡単に操作ができることから、 ツーハンドルに変わって主流となっています。

■サーモスタット混合水栓

水圧や水流が変化しても、急激に温度変化することがなく、設定した お湯の温度を保ち続けることができるもの。すばやく自動で調節可能なので、 捨て水の量を最小限にすることができるでしょう。

■定量止水式水栓

設定した湯量に達すると自動的に止水する機能がついたもの。 バスタブにお湯を貯める時のバス水枠で用いられています。

■スイッチ式の水栓

水栓の先端などにあるスイッチを、手の甲や手首でタッチすることで 吐水・止水するタイプ。 ハンドル操作がいらないので、 両手がふさがっていても 操作可能です。

■タッチレスタイプの水栓

手をかざすだけで水が出るセンサー付きの水栓金具。再度かざすと止水します。

■フットスイッチ

足元のスイッチを踏む(押す)ことで、吐水・止水するもの。 システムキッチンのオプションなどで設定されているタイプです。

■水優先機構を持つタイプ

レバーハンドルが正面の位置で水のみが出る構造、もしくは使いやすい 位置に水のみを出すことができるもので、水と湯をしっかりと使い分けができ、 無駄に給湯器を作動させないようにしたものです。

3、キッチン スイッチ式やタッチレスなどでこまめに節水を

キッチンの水栓金具は、シングルレバー混合水栓が多く用いられ、水優先機構を搭載したものも増えてきました。 吐水シャワーの幅を広くすることで、少ない水で洗うことができるタイプなど、形状に工夫を施したものもあります。

また、タッチするだけのスイッチタイプや手をかざすだけで吐水・止水が可能なタッチレスの水栓も揃っています。 調理作業をしながらでも簡単に止水操作できるので、使い勝手がよく、無駄な湯水を使わずに済むでしょう。 デザイン性も高く、キッチン空間のアクセントになる様なタイプもみられます。

その他、キッチンの台輪部分のスイッチをつま先で軽く押すだけで、適量の水が出せるタイプなども。 両手がふさがっていても、水の出し止めができるのがメリットでしょう。

4、バスルーム 手元操作や水流に工夫したシャワーで快適さと筋水を



バスルームは、サーモスタット混合水栓や定量止水式水栓、手元で簡単に湯水を 出し止めできる手元止水機構のついたシャワーヘッドなどがお馴染みです。 また、水優先機構を搭載したものもみられます。

メーカーからは、独自の形状の水栓金具も提案され、たとえば、押すだけで湯水の 出し止めができるプッシュタイプやタッチスイッチタイプは、手元で簡単に止水でき、 こまめに操作ができるので、筋水効果が期待できるでしょう。

シャワーも、手元止水機構だけでなく、水流に工夫を施したり、空気を含ませるなどして、 浴び心地の快適さを損なわず、節水・省エネ効果を実現するタイプがでてきています。

5、洗面 水優先機構やタッチレス機能など

洗面用の水栓は、シングルレバーの水優先機構を持たせたタイプが増えてきています。 また、スイッチひとつで簡単に水の出し止めが出来るタッチ式の水栓や手を差し出すだけで水の出し止めが できるタイプなども。ハンドル操作をしなくてすむので、無駄に流れる水が減り、節水になるでしょう。

このように、各メーカーからさまざまな商品がでていますが、

メーカーごとに特徴があるので、 細かな機能や性能はショールームで

確認すること。実際に操作するなどして、 使い勝手やデザイン性などをチェック。 水を流すことができるコーナーを用意した ショールームもあるので、水流の勢いなどを 体感してみるといいでしょう。

木 •建

株式会社 渡辺 組 海津市海津町高須町720-1 本社 0584-53-0174

E-mail:info@watanabegumi-kaizu.com

URL http://www.watanabegumi-kaizu.com/

*毎月皆様の暮らしのお役立ち情報をお届けしています。 何かお気付きの事や知りたい事などございましたらいつでもご遠慮なく

皆様のご意見ご感想を元にお役に立てれば幸いです。